

まえがき

日本社会の国際化がすすむにつれて、外国人と日本人とが一つの社会の中で仕事をする機会が増えている。外国人が日本語で日本人と仕事ををすることも珍しくはなくなってきた。

本書は、仕事で日本語を使う外国人のために作成した教材である。仕事に必要な日本語力を高めると同時に、日本人と仕事をする上で生じる摩擦を認識し、解決していく能力の養成を目的としている。本書では、日本企業に入社した外国人新入社員「林 学誠」を主人公として登場させている。学習者が主人公の職場で生じた問題を客観的に観察する過程で、文化の差異に着目し、その摩擦を回避するための日本語表現、ビジネスマナーを習得できるように構成されている。

本書が、外国人ビジネスマンにとって、日本での仕事を円滑にするための一助となれば幸いである。

本書作成の過程で、快く試用に協力してくれた文化外国语専門学校ビジネス日本語科の学生のみなさん、自らの日本企業での体験を踏まえて有益なコメントを寄せてくれた同科卒業生の李青氏に、この場をお借りして心からお礼を申しあげます。

1989年9月

著者しるす